

第6学年「音楽」学習指導案

授業者 町田 直樹

2月16日(木) 4階アセンブリ 10:00~10:40 話し合い 10:55~11:45

1 題材名 わたしの音楽×あなたの音楽

2 題材について

卒業に向け、カウントダウンが始まっている。それぞれの進路も決まり、このメンバーでの音楽する時間は残りわずかとなってきた。本校では、4年生以上で「ミュージックプランに基づく学習」を単元で続けている。これは、「学習材の選択(曲)～計画・実行～発表・交流～批評・評価」というサイクル活動を重ね、「他者の表現を味わう感性」や「自立的に活動していく構成力・判断力」の育成を目指している。昨年度、本学年には、身体全体で音楽する経験が必要だと強く感じ、ミュージックプランに基づく学習を通し、自らが考え、活動できる場を多く設定した。その中で、少しずつ、音楽を楽しむエリアが、子どもたちの身体の中で広がってきた。本年度は、多様な音楽に触れ、ともに表現する中から快・不快を感じ、他者がいるからこそ表現できることや、助け合い、時には批判し合いながら質を高めていき、経験したことを少しずつ自分のものにしていく姿がみられた。どっぷりと音楽に浸る時間から、わたしの音楽を楽しんでいる姿が多い。残りの時間も音楽することを楽しんでほしい。

さらに、仲間とともに息を合わせて演奏する中で味わえる身体心地よさや充実感も、音楽ならではのものである。教師も含め子ども一人ひとりが「演奏者」であり「聴き手」であり「批評家」なのである。様々な立場から音楽することを見つめ直し、自分を更新し続けていく姿を期待している。

このような営みの中で、互いに触発し、自分のパートに責任を持つことや、ともに演奏するからこそ生まれる心地よさ、新たな発見や気づきなどを大切に、教師とともに音楽に浸りたい。

本題材では、上記の内容に加え、小学校生活の音楽をもう一度振りかえる。わたしの音楽を振りかえることから、もう一度自分の音楽と向き合うことにした。そして、それを交流することから、「わたしとあなた」を意識してほしい。

3 学習指導計画(11時間目/3学期 全15時間)

1時間目 ●	▶ 15時間目
ミュージックプランに基づく学習(4年生から継続している)	
好きな曲を選ぶ・個人やグループで考え練習する。発表を聴き合い、評価しあう。(5段階)	
ともに歌う・演奏する・聴きあう	卒業に向けて(6年間を振り返る・おめでとうの会)
「カノン」(ソプラノ・アルト・テナーリコーダー) 既習曲	「あなたに会えて」(3部合唱) 他

4 本時について

(1) 本時のねらい

- ・自らの課題と向き合い、仲間とともに工夫して表現する。
- ・自分のパートに責任を持ち、響きを聴きあう。

(2) 予想される本時の展開

主な学習と予想される子どもの姿	留意点
○個人やグループで、自分の課題に沿って活動する。 ・相談する ・教えあう ・工夫する ○発表を聴き合い、評価交流する。 ・音色 ・構成 ・強弱 ・バランス ・じっくりと聴く ○ともに歌う・演奏する。 ・得意 ・心地良い ・気持ちよい ・真似る ・緊張 ○わたしの音楽とあなたの音楽 ・紹介する ・意外性に気づく ・いいな	相談にのる 音や楽器の調整をする 課題に向き合っているか 自分の感じたことを主張できるような場 気持ちよく演奏できる・息・姿勢・運指・視線・生まれてくる響きを感じる。 自分と他者を意識できるようにする

□授業後の話し合いで話題にしたいこと

- ・音楽だからこそ育つ、子どもの姿について考えたい。